

平成25年 6月19日  
尼崎市立武庫東中学校  
校長 小谷 豪 郎

## 第38回体育大会・感動と共に無事終了



短い練習期間でしたが、本年度は梅雨入りしたにもかかわらず、学校としては最高の天候で毎日雨を気にせずに練習ができました。周辺の農家の皆様方には気苦労が大変だったと思います、申し訳ありません。

体育大会は、生徒会を先頭に全校生徒の若々しく力強い入場行進で始まりました。

最初のプログラム、全校生徒によるラジオ体操に始まり、100m走・200m走、学年演技、スウェーデンリレーや小学生・保護者との綱引きがあり、あっという間に午前の種目が終了し昼休みになりましたが、すでに気温は30℃を超えているようでした。



愛情弁当でお腹一杯になった後は、体育大会名物、午後一番のクラブ行進とクラブ対抗リレーです、さすがにこの時とばかり、市民スポーツ祭りリレー男女アベック優勝の実力を見せつけ全力を出し切りぶっちぎりで優勝をかささらって行ったのは陸上競技部でした。来年度は、何処かのクラブが陸上競技部の壁を打ち破るのを期待しています。



体育大会の花形といえバリレー種目です、今年も先生方が走りました。日頃は静かでおとなしい先生やそうでない先生も生徒を相手に真剣勝負、気持は20代？で激走しました。結果は・・・皆さんご存じの通りアンカーの私は、寂しくゴールしました。

3年生は、修学旅行の余韻に浸る間もなく体育大会の練習期間に入りました。

体育大会の最後を受け持つ3年生は、気持の切り替えと中学校生活最後の体育大会へ向けての思いを込めてクラス全体、学年全体がしっかりとまとまって素晴らしい演技を見せてくれました。



今まで先輩も取り組んでいなかったダンスに、昨年の体育の授業から取組はじめ最初は恥ずかしくて照れながら練習していた女子も、笑顔と共に踊れるように上達しました。

1・2年生は今回の3年生の取組を見てまたさらに良い物になるように取り組んで下さい、毎年、武庫東中の体育大会の名物になって行くくらいに頑張ってください。



男子もいつになく凛々しく、たくましく、力強く、そしてかっこよく見えました。指導された荷出先生の出身大学の伝統的な応援「エッサッサ」ですが、女子と同様で最初の内は恥ずかしさや照れでなかなか力強さを表現できませんでした。しかし、予行演習辺りからみんなの顔つきが変わり力の入りようが変わってきたと思います。

梅雨入りしたのに雨も降らず、真夏のように照りつける灼熱の太陽、そんな中、先生方のいろんな話を聞いているうちに徐々に気持の変化が出てきたようでした。そのおかげで、当日は汗を流しながら、顔面を真っ赤に紅潮させ全身に力が入り筋肉美が表現できるようになっていました。演技終了後は、指導して下さった荷出先生を男子全員で胴上げして感謝のお礼をするという感動的なフィナーレを迎えることができました。

1・2年生諸君へ、来年はさらなる感動・感激を期待しています。

### 【今月のことば】 感謝の心が呼ぶ「人とのつながり」

感謝の心を持たずに自分の不運を嘆いているようでは、良い出逢いも巡ってこなくなる、チャンスも掴めなくなる。

人生で多くの人との出逢いに恵まれること、そのこと自体を素直に感謝の心を持って受け入れられるそんな人間に成長してほしい。